

みずほCustomer Desk Report 2022/03/25号(As of 2022/03/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	121.11
TKY 9:00AM	121.14	1.1006	133.32	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	122.41	1.1013	134.58	1.3212	0.7500
SYD-NY Low	120.96	1.0966	132.98	1.3212	0.7527
NY 5:00 PM	122.38	1.0998	134.58	1.3157	0.7467
				1.3188	0.7514
NY DOW	34,707.94	349.44	日本2年債	-0.0300	0.00bp
NASDAQ	14,191.84	269.24	日本10年債	0.2300	1.00bp
S&P	4,520.16	63.92	米国2年債	2.1336	3.74bp
日経平均	28,110.39	70.23	米国5年債	2.3968	8.31bp
TOPIX	1,981.56	2.86	米国10年債	2.3681	7.92bp
シカゴ日経先物	28,145.00	715.00	独10年債	0.5240	4.65bp
ロンドンFT	7,467.38	6.75	英10年債	1.6445	2.05bp
DAX	14,273.79	▲ 9.86	豪10年債	2.7220	▲ 5.30bp
ハンセン指数	21,945.95	▲ 208.13	USDJPY 1M Vol	8.98	1.20%
上海総合	3,250.26	▲ 20.77	USDJPY 3M Vol	8.65	0.90%
NY金	1,962.20	24.90	USDJPY 6M Vol	8.45	0.75%
WTI	112.34	▲ 2.59	USDJPY 1M 25RR	0.23	Yen Put Over
CRB指数	304.850	▲ 1.47	EURJPY 3M Vol	10.14	0.63%
ドルインデックス	98.79	0.17	EURJPY 6M Vol	9.90	0.50%

【昨日の指標等】

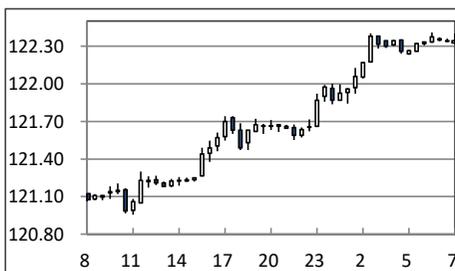
Date	Time	Event	結果	予想
3月24日	21:30	米 新規失業保険申請件数	19-Mar 187k	210k
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	2月 -2.2%	-0.6%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	2月 -0.6%	0.6%

【本日の予定】

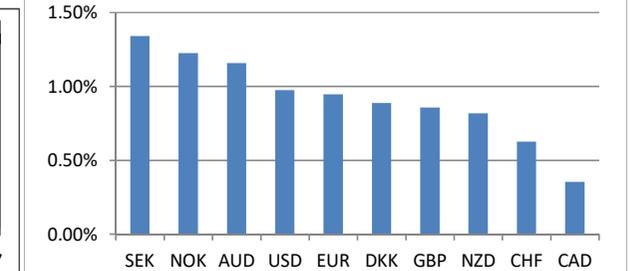
Date	Time	Event	予想	前回
3月25日	08:30	日 東京CPI	3月 1.2%	1.0%
	08:30	日 東京コアCPI	3月 0.7%	0.5%
	08:30	日 東京コアコアCPI	3月 -0.5%	-0.6%
	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料, 前月比/前年比)	2月 0.5%/5.6%	1.7%/7.2%
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	2月 1.0%	-5.7%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	3月 59.7	59.7

東京	東京時間のドル円は121.14レベルでオープン。目立った材料はないものの先週のFOMCならびに日銀金融政策決定会合での金融政策の違いが明確な中でドル買い優勢の流れ。一時121.54を付けるなど高値を更新。その後も堅調な推移となり121.49レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は121.49レベルでオープン。米長期金利が堅調に推移した事でドル円も一時は121.74まで値を上げるも結局121.59レベルでNYへ渡った。ユーロは1.0980レベルでオープン。材料難の中、方向感に欠ける動きとなり1.0988レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク時間のドル円は121.59レベルでオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想を下回る一方、米2月耐久財受注が予想を下回り、強弱混在の内容にドル円の反応は限定的となる。その後ハ派で知られるカウリ・ミネアポリス連銀総裁の、「もし不均衡が整理されればそんなに利上げする必要がないかもしれない」と大幅利上げを否定するような発言が伝わるが、この発言を受けたドル円の反応は限定的。その後ドル買いが継続し122円まで上伸する。暫く122円手前での推移が続くが、正午前から円売りが持ち込まれ122.40まで上昇。午後は高値圏での推移が続き終盤に掛けて122.41まで上昇し、122.38レベルでクロスした。一方、ユーロは1.0988レベルでオープン。朝方はドル買い継続を受けユーロは1.0966まで下落するが、その後はユーロ円が上昇する動きに1.1013までサポートされる。しかしユーロの戻り売り意欲は強く、1.0983まで反落する。午後は新規材料に欠ける中、1.10を挟んだ推移が続き、1.0998レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	121.00-123.0	1.090-1.110	133.00-135.00

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は、121.14でオープン。持ち高調整もあってドル円は下落局面もあったが、日米金融政策の違いを意識した円売り・ドル買いが優勢な地合いは継続。ニューヨーク時間には、米新規失業保険申請件数が予想を下回り52年ぶりの低水準であったのに加え、ハ派寄りとなるシカゴ連銀エバンズ総裁が50bp利上げを支持したことなどを背景に円売り・ドル買いが勢いづく122.41をつけ、122.38でクロースした。本日のドル円は堅調推移を予想する。パウエルFRB議長が21日に利上げ加速を唆してから他のFRB高官からも同様の発言が続く一方、日銀サイドは片岡審査委員からの円安容認発言があるなど現状維持を支持していることから下値は限定的。また、本日は5・10日でもあるので、実需のドル買いが入ることも予想される。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。